

日本のスーパーマーケットに“MAP包装”を普及させる 世界初の 一体型 MAP トレーシーラー「LX-5600」

6/4~6/7 FOOMA JAPAN 2024 にて初公開

スーパーマーケットや食品工場で包装する食品の
消費期限延長・フードロス削減を実現！

株式会社寺岡精工（本社：東京都大田区/代表取締役社長 山本宏輔）は、計量・ガスフラッシュ・トップシール・値付機能を一体化した世界初の一体型 MAP トレーシーラー「LX-5600」を、6月4日（火）～7日（金）に開催される FOOMA JAPAN 2024 で初公開します。小売店のバックヤードや小規模食品工場で使用可能なコンパクトな設計で、生鮮食品のロングライフ化（消費期限延長）、フードロス削減を実現します。

■ 消費期限延長と効率化を両立、一体型 MAP トレーシーラー

海外では欧州を中心にインスタアの MAP 包装^{※1} が広く普及しており、製造日から1週間以上日持ちする商品が多く販売されています。日本でも、生活スタイルの変化やフードロス問題への関心の高まりによって、コンビニの惣菜商品等を中心に MAP 包装の導入は進みつつある一方、大掛かりな設備や広いスペースの確保が必要なため、小売店内で製造・包装される生鮮食品の MAP 包装はほとんど行われていないのが現状です。

一体型 MAP トレーシーラー「LX-5600」は、計量・ガスフラッシュ包装^{※2}・自動値付機能を一体化した、世界初の革新的な包装機です。省スペースな設計で、スーパーマーケットなど小売店のバックヤードや、小規模な食品工場への導入も可能となりました。

MAP 包装による消費期限の延長により、店頭や家庭でのフードロスが削減できるだけでなく、消費者にとっては、まとめ買いができるなどライフスタイルに沿った利便性を付加します。

小売店にとっては、消費期限の延長により廃棄ロスや値引きロスを削減するだけでなく、計画的な生産・配送・在庫管理が可能となり、人手不足解消や店舗運営全体の効率化を実現します。



▲一体型 MAP トレーシーラー「LX-5600」

<https://www.teraokaseiko.com/jp/products/PRD00472/>

※1 ガス置換包装（Modified Atmosphere Packaging）。パッケージ内の空気を窒素や二酸化炭素などの食品の保存に適したガスに置換して包装する技術で、菌の増殖を抑え、消費期限の延長が可能。

※2 ガスフラッシュ包装とは、容器内にガスを吹き込んで充てんする MAP 包装方式。一度機械内部を真空にしてガスを充てんする「置換方式」とは異なり、「ガスフラッシュ方式」ではコンプレッサーや真空ポンプなどの設備が不要となる。

■ 店内包装から取り組む環境貢献（フードロス削減、脱プラスチック）

スーパーマーケットの惣菜部門の年間廃棄量はおよそ 12 トン^{※3}とも言われます。MAP 包装を用いた消費期限の延長により売場に並ぶ期間（シェルフライフ）が延び、販売期限内に売り切ること、店舗での食材廃棄量を大幅に削減します。

また、トップシール包装は、トレーの上面のみにフィルムを熱溶着して包装するため、フィルムでトレー全体を包み込む従来のストレッチ包装と比較してフィルム使用量を削減します。「LX-5600」は紙トレー「KIRIGAMI」にも対応しているため、包装とトレーの両面から脱プラスチックの取り組みが可能です。



▲紙トレー「KIRIGAMI」

■ 現場を考え抜いた作業性能

「LX-5600」は、計量、ガスフラッシュによる MAP 包装、最大 3 枚のラベルを同時貼付けする値付を、1 台で完結します。占有面積はわずか 1.3 m²で、エアーコンプレッサーや真空ポンプなどの設備が必要なく、設置場所の自由度が格段にアップしました。

添加する食品ガスは商品特性に応じて 2 種類のガスを切り替え可能。金型もワンタッチで着脱する設計により 1 分以下で交換できるなど、機械を止めるダウンタイムを極限まで減らします。

※3 当社調べ

『FOOMA JAPAN2024』概要

会期：2024 年 6 月 4 日(火)～7 日(金) 10:00～17:00

会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）東 1～8 ホール

寺岡精工ブース：【東 6 ホール 6P-58】

入場料：無料 完全来場事前登録制

公式サイト：<https://www.foomajapan.jp/>

【株式会社寺岡精工 会社概要】

■本社所在地：東京都大田区久が原 5-13-12

■創業：1925 年（寺岡式敏感自動バネ秤開発）

■代表者：代表取締役会長 寺岡和治、代表取締役社長 山本宏輔

■資本金：1 億円

■従業員数：連結 3,835 名（2023 年度）

■主な事業：流通小売、食品製造、ロジスティクス、飲食・専門店の 4 事業分野

およびサポートサービス、クラウドサービスにおける精密機器等の開発・製造・販売・保守

■国内営業・サービス拠点：141 拠点

■HP URL：<https://www.teraokaseiko.com/>



since 1925

掲載画像ダウンロード URL：<https://shurl.jp/1hUBP>（有効期間：6 月 4 日～7 月 3 日）

■ 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 グローバルマーケティングコミュニケーションズ 上山・鈴木

TEL: 03-3752-5510 FAX: 03-3752-5562 Mail: pr-teraoka@jp.digi-group.com

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 お客さま窓口 TEL: 0120-37-5270（平日 9:30-17:30）